

## 2月お話朝会

## 節分の話

みなさん、おはようございます。

この前の土曜日は節分でした。暦の上では2月4日は立春といって春になりました。

節分は、暦の上での季節の分かれ目です。昔は、節分が大晦日で4日からがお正月でした。それで、豆まきをして悪いものを追い払って、良い一年にしましょうと言う日だったのです。

節分は本来季節の分かれ目ということで、立春、立夏、立秋、立冬の前の日を指す言葉でした。特に立春は年の初め、ということで新しい年を迎えるにあたって豆まきをしてわるいもの、邪気と言いますが、鬼を追い払うことで新年を迎え、一年の無病息災を願う行事となりました。なぜ豆か、というと、豆は難しい漢字で魔を滅することができるという意味から豆をまくようになったといわれています。みなさんも自分の中の鬼を追い払って新しい年を迎えられるようにしましょう。

昨年4月から始まった今の学年もあと2か月で終わります。この2か月をどう過ごすかによって、次の4月から始まる一年が良い年になるかどうかが決まります。それぞれの人が皆、ひとつずつ上の学年に進級します。

6年生の皆さんはいよいよ卒業を迎えます。藤久保小のみんなが胸を張って進級できるように勉強も、あいさつも返事も掃除も、きちんとできる藤久保小の子ども、ふじっ子になって欲しいです。そして友だちとも仲良く過ごして一緒に進級しましょう。